

土岐の写真を撮り隊

Vol.2 土岐の神社

久尻神社

泉町久尻地784番地



稲荷神社の赤い鳥居が何列も並んでいて、落ち着いた雰囲気の中に鮮やかさがプラスされていました!!

高台から土岐市の町が一望できます。とても清々しく晴れやかな気持ちになりました!!



長い坂道と階段を登り切ったところに本殿があります。木々が生い茂り新緑に囲まれた空間が心地よくて、リフレッシュできました。

八幡神社

妻木町3051番地の1



馬が飼われていてびっくりしました。10月には土岐市の無形民俗文化財に指定されている流鏝馬が行われ、この馬も参道を駆け上がるそうです。馬の名前は「新一」です。

—この活動を通して—
落ち着いた雰囲気の中、背筋が伸びる感じがしました。土岐市にはたくさんのお寺があるので、これをきっかけにもっと行ってみたいと思います。皆さんも神社の空気を感じてみてください。

Photo Sketch

6/2

茶陶の新たな発展を求めて 第15回現代茶陶展

茶陶をテーマに創造性豊かな作品を募集する「現代茶陶展」が今年も開催されました。第15回を迎えた今回は全国33都道府県から271点の応募が寄せられ、審査の結果、最高賞のTOKI織部大賞にはアグネス・フスさん（長野県）の円形の花器「波紋」が選ばれました。入賞・入選作品69点は、8月5日（土）から13日（金）にセラトピア土岐で展示されます。



TOKI織部大賞 アグネス・フスさん 「波紋」

6/11

土岐市の地域資源（魅力）を発掘 土岐の「とっておき」を考えるワークショップ

土岐市のさらなる魅力の発見・発信に向けて策定が進む「土岐市地域資源活用推進計画」の事業のアイデアを考えるワークショップが3回にわたり開催されました。ワークショップ最終回のこの日は、「観光」「歴史」「教育」の3グループが具体的な事業案を検討し、市外から人を呼び込むアイデアやふるさと土岐市の良さを再認識させるイベントなどを発表しあいました。



6/11

経験や学びを堂々と主張 土岐市青少年の主張大会

土岐市青少年の主張大会が文化プラザで開催され、優秀賞を受賞した13人の児童生徒が、社会課題や身近な問題に対して堂々と意見を訴えました。このうち、障がいの有無にかかわらず一人の人間として平等に生きられる社会について、身振り手振りを交えながら主張した土岐津中学校の加藤凜華さんが、中学生6人の中から土岐市の代表に選ばれ、東濃審査会への出場を決めました。



6/18

さまざまなスポーツにチャレンジ TOKI スポーツフェスティバル2023

さまざまなスポーツに親しむ体験型イベント「TOKIスポーツフェスティバル」がセラトピア土岐で開催され、多くの家族連れが参加しました。会場には、アーチェリー風船割りやミニボウリング、パターゴルフなど9種目が用意され、アーチェリー風船割りのコーナーからは、風船が割れる破裂音が幾度も聞かれ、真剣なまなざしで体験する参加者の姿であふれていました。

